

【国土交通省渇水対策本部会議（第1回）の開催概要について】

国土交通省は、平成28年6月14日に「国土交通省渇水対策本部」（本部長：石井 啓一国土交通大臣）を設置するとともに、本部会議を開催しました。

会議では、首都圏の水源である利根川上流8ダムの貯水率が過去25年間で最小となっていること、今後もまとまった雨がなければ厳しい渇水状況になることが報告されました。

石井大臣は、「利根川水系での渇水対策協議会等を通じ、利水者間の円滑な調整を図ること」、「渇水に関わる情報を共有・発信するとともに、限られた水資源を有効に活用するべく、国民に節水等の協力を呼びかけること」、「今後渇水の影響が拡大した場合に備え、関係部局において、必要な措置が講じられるよう準備を開始すること」を指示しました。

